

食品ロス削減と食糧支援に奮闘する市内の団体を応援！

竹谷とし子参議院議員とともに意見交換



府中市で生活に困っている学生や市民への支援を行うNP法人シェア・マインド松本靖子代表らと、食品ロス削減をライフワークとして取り組む公明党 竹谷とし子参議院議員とともに、7月と11月の2度に渡って意見交換しました。不要になった食品を、必要とする市民に提供する同法人およびフードバンク府中の活動は、資源循環と生活支援の面で今やなくてはならない取り組みですが、ボランティアの域を越えていません。国の制度や自治体での事業化など今後も継続できる環境づくりがこれからの課題とあらためて認識しました。引き続き国や都、行政とも連携して取り組みます。

リサイクルとアートで企業と市民をつなぐ

ラッコルタ ～創造素材ラボ～ vol.1 暮らしの彫刻

会期 | 2021年12月6日～19日 会場 | とりときハウス ギャラリー



小型ポンプなどを開発する株式会社TOKYO Lab社より提供の不要なダンボール端材を使った作品『TREE』。制作：西村りく

市内の企業から提供された不要となった資材を利用し、市民がアート表現のための素材として活かす本プロジェクトは、アーティスト・コレクティブ・フチュウが提案した府中市文化生涯学習課との協働事業で、リサイクルとアートで企業と市民をつなぐ新たなアプローチです。オンラインワークショップやSNSで寄せられた作品をギャラリーで展示。子どもから大人まで多くの市民が参加しました。私も所属メンバーの1人として作品を制作、展示していただきました。



2022年が開幕しました。2年前の1月から広がり始めた新型コロナウイルスとの戦いも3年目を迎えます。見えない敵と手探りで格闘しながら、私たちは様々な制約や困難を強いられて来ましたが、ワクチン接種では府中市は対象者の85%の方が2回の接種を終えられています。引き続き、感染予防対策、3回目のワクチン接種、検査と治療の充実、経済や生活再建の支援など、さらなる多くの課題に立ち向かう1年となります。

2014年2月の議会質問で、地域の住民同士が支え合う福祉の新たな形について取り上げてから8年。現在、市内各地域で活動が広がってきました。私もモデル地区での立ち上げから地域の皆さまと共に活動し、コロナ禍ではひとり親家庭などお困りのご家庭へ食品を届けながら、状況に応じて福祉に繋げる取り組みも行っています。こうした活動を育て、現場の課題から政策にも繋げてまいります。

議会では、昨年5月に副議長を拝命し、議会運営と2020年6月に起きた事件を受け、再発防止のための条例制定に向け取り組んでいます。党では、昨年12月に府中総支部長を拝命致しました。

2022年はコロナを乗り越え、新たな時代の幕開けにふさわしい年となるよう全力を尽くします。



市民相談や地域課題など、みなさまからの声をお待ちしています。



電話: 070-5554-0060 / ファックス: 042-362-8851

メール: riku@komeifuchu.net

ブログ: <https://nishimura-riku.theblog.me>



「西村りく」で検索



LINE ID: komei.riku



【プロフィール】1968年4月24日 岐阜県土岐市生まれ/91年 筑波大学卒業/20年間セイコーエプソン～日本コカ・コーラでデザインディレクションやマネジメントに従事/2011年より現職(3期11年目) /昨年5月より市議会副議長 防災士/デザインディレクター・デザイナー/国際ユニバーサルデザイン協議会UD検定・中級(認定番号 第00097号) ©府中市長野県人会/押立・車返ささえあい協議会[OKS88]/Artist Collective Fuchu [ACF]に所属



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

これはチラシではありません。市民のみなさまに知っていただきたい市政や議会の報告、地域に関する情報などを掲載しています。ぜひご覧ください。

KOMEI FUCHU



飛躍の年へ。

この春、府中市も新たなステージを迎えます。私も、地球的視点を持ちながら、市民相談や地域課題の解決。創造性のある政策提案。市議会での合意形成に努めます。いっしょに考え、答えをみつける。コロナを乗り越え、新たな時代の幕開けにふさわしい「飛躍の年」となるよう全力を尽くします



新年挨拶動画 (30秒)



府中のまちと暮らしをデザインする
市議会議員

Member of a municipal assembly of Fuchu city from KOMEITO. Riku Nishimura

www.nishimura-riku.com

西村りく news 031 2022/01/11 ver.1.0

いっしょに考え、答えを見つける。

公明党の衆院選公約実現！

18歳以下の子どもへの10万円一括給付へ

市補正予算 全会一致で可決
スピード感ある市の対応を評価



子育て世帯臨時特別給付金の5万円分の給付を、国の令和3年度予算の予備費を活用して実施することが閣議決定されたことを受け、府中市議会は11月29日の本会議で市側より提案された本給付金含む補正予算案に対し、全会一致で可決しました。質疑でも会派の代表から、後半の5万円についても、対象となる市民の声を反映して現金での支給を要望。さらに12月13日、高野律雄市長に対し、公明府中議員団としてあらためて現金給付を求める要望書を提出しました。



高野市長はじめ全庁あげた迅速な対応により、12月15日には後半の5万円についても現金支給が決定。さらに同タイミングで政府から自治体の実情に応じた判断が可能となったことを受け、翌16日には申請不要の世帯（児童手当受給対象）に対して、当初1回目の5万円を給付予定としていた12月23日に10万円一括支給が決定、予定通り実施されました。また、15～18歳の申請を必要とする対象者へは、1月下旬から順次給付されます。新生児や様々な状況の対象者へ漏れなく支給が行き渡るよう対応を求めてまいります。

家計急変世帯も対象 子育て世帯対象の給付金とは別の住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金(10万円)



①令和3年度住民税非課税世帯と②令和3年1月以降に家計が急変した世帯に、1世帯あたり10万円の現金が給付される予定です。国の指針では、①の対象世帯には確認書が届きますが、②については市で把握が困難なため申請が必要になります。対象であっても気づかないケースも考えられます。詳細は近日中に市ホームページ、広報ふちゅう等で告知されますのでお見逃しないうご注意ください。

※府中市や東京都、厚生労働省などの職員を名乗る不審な電話や郵便がありましたら警察署や警察相談専用電話（#9110）にご連絡を。



制度が掲載された内閣府発行のリーフレット

通信施設返還 跡地利用に朗報

委員会報告

利用計画見直しの必要も
基地等跡地対策特別委員会

府中基地跡地留保地内に残っていた米軍通信施設が昨年9月に米軍より返還されました。国による撤去含め様々な手続きもあり、当初想定したスケジュールよりもさらに時間を要すると思われます。令和2年3月に国へ提出した利用計画の再検討も併せ、市内最後の一等地として丁寧に進める必要があります。



利用計画と経緯の詳細

六小改築に向けて R4年度 設計段階へ

委員会報告

令和6年度中の完成に向けて
学校施設老朽化対策特別委員会

市の学校施設改築・長寿命化改修計画に基づく、六小校舎の改築計画が進められています。これまでの同校の教育活動や地域との関わりなど独自性と市の整備方針との整合を図るため、学校関係者と地域住民を交えた検討会も行われて来ました。新年度から実施設計が開始、令和6年度中の校舎完成をめざします。



改築事業の詳細

再発防止に向けて 条例制定めざす

委員会報告

公契約関係競売入札妨害事件に係る
再発防止対策特別委員会

20年6月の議員が関わった事件を受け、設置した委員会では具体的な再発防止策として、府中市議会倫理条例（仮）制定に向けて取り組んでいます。12月の開催で20回（42時間超）を数えますが、取り組むべき内容や方向性、進め方など、各会派の委員の主張も様々で、議論が進まない場面も度々ありますが、私も委員会設置から携わり、条例の提案、コンセプト、基本構成、倫理基準まで、提案した多くが基本形となっています。引き続き合意形成に努め、再発防止に向けた実効力ある条例づくりをめざします。



これまでの議事録

中学校体育館への エアコンも全校設置完了

議会活動の成果

児童生徒の熱中症と災害時の避難所対策
公明府中 一丸となった取り組みが実現

熱中症から子どもや避難者を守るため、学校体育館へのエアコン設置を求めてきました。令和元年度に小学校、2年度から中学校体育館・武道場に設置が進み、本年9月に全校完了。3年がかりで実現しました。また中学校で唯一エレベーターがない四中体育館に遂にエレベーター設置が決定。現在工事中です。



出所者の生活を守り 再犯を防ぐ

議会活動の成果

平成31年（2月）第1回定例会 一般質問
「府中市再犯防止推進計画の策定を」が実現



3年前の一般質問で、再犯防止推進計画の策定を求めました。出所後に社会から孤立し、再犯につながるケースが多い現実を踏まえ、出所後の生活や就労などがケアされるよう、刑務所を擁する府中市だからこそこの施策として本計画が策定され、府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画に加わりました。

3年前の一般質問で、再犯防止推進計画の策定を求めました。出所後に社会から孤立し、再犯につながるケースが多い現実を踏まえ、出所後の生活や就労などがケアされるよう、刑務所を擁する府中市だからこそこの施策として本計画が策定され、府中市地域福祉計画・福祉のまちづくり推進計画に加わりました。



一般質問の動画

災害にしなやかに 最上位計画を策定

議会活動の成果

令和元年（6月）第2回定例会 一般質問
「国土強靱化地域計画の策定を」が実現



2年半前の一般質問で、市の国土強靱化地域計画を策定するよう求めました。従来の防災対策のみならず、市の総合計画と同等の最上位計画と位置付け、あらゆる分野の計画や施策に災害対応の具体的な取り組みを入れ、災害に強い府中市を運営していくための計画として策定され、本年1月に公表されました。

2年半前の一般質問で、市の国土強靱化地域計画を策定するよう求めました。従来の防災対策のみならず、市の総合計画と同等の最上位計画と位置付け、あらゆる分野の計画や施策に災害対応の具体的な取り組みを入れ、災害に強い府中市を運営していくための計画として策定され、本年1月に公表されました。



計画の詳細

遺族に寄り添う おくやみハンドブック

議会活動の成果

令和2年（9月）第3回定例会 一般質問
「御遺族サポートの充実について」から実現



ご家族がお亡くなりになられた際、行政の手続きを中心にまとめた「おくやみハンドブック」が誕生。ご遺族にとって、最もつらい時に行わなければならない手続きの数々は、高齢者であれば尚のこと大きな負担です。ご遺族と一緒に手続きに付き添う中で感じた課題を質問で取り上げ、1年後に実現しました。

ご家族がお亡くなりになられた際、行政の手続きを中心にまとめた「おくやみハンドブック」が誕生。ご遺族にとって、最もつらい時に行わなければならない手続きの数々は、高齢者であれば尚のこと大きな負担です。ご遺族と一緒に手続きに付き添う中で感じた課題を質問で取り上げ、1年後に実現しました。



PDFファイル版

広報ふちゅうを聴けるように テキスト全文をHPに掲載

議会活動の成果

目の不自由な市民の方々の声から
ホームページ機能のアクセシビリティ向上



広報ふちゅうは市ホームページにもPDFファイルが掲載されていますが、目の不自由な方には音声に変換して聴きづらい形式でした。当事者団体からご要望いただき、委員会や予算要望等で全文を音声に変換できる形式の掲載を求めたところ、令和3年4月から全文のテキストでも掲載されるようになりました。

目の不自由な市民の方々の声からホームページ機能のアクセシビリティ向上

道路の老朽化に対応 バス停前の水はねを解消

地域課題の解決

いちょう通りと朝日町通りの道路改修と
バス停前のコンクリート舗装

いちょう通りバス停の停車位置がバスの重みで凹み、雨天時には水溜りとなってバスを待つ人への水はねが絶えないとの利用者の声から、令和2年度の道路改良整備の機会を捉え、各バス停前のコンクリート舗装を要望して改善。また、老朽化した朝日町通りについても整備を要望し、7月に工事が完了しました。



※各バス停前がコンクリート舗装に

歩道橋の安全確保と景観 衝突対策に配慮を

地域課題の解決

多摩霊園南参道
紅葉丘歩道橋の改修

六小前の歩道橋に続いて2年前から要望してきた、紅葉丘歩道橋の改修工事が着手され、今年度中完成に向けて工事が進められています。児童生徒の通学路でもあり、耐震化も含めた安全確保は大変重要です。地域の景観への配慮と、歩道橋階段と歩道の接続箇所周辺で頻発する衝突対策も併せて要望しています。



公園ベンチの工夫で 高齢者の憩いの場が充実

地域課題の解決

多磨町広場
公園内ベンチの移設・増設

7年前、多磨町広場内の使われていないベンチを大きな木の下に移設し、高齢者や子ども達の憩いの場ができました。周辺に商店や公共施設がないこの地域では、公園は貴重なコミュニティの場所です。その憩いの輪がさらに広がっているとの声があり、今回はさらに新しいベンチを増設していただきました。



市境を越えても 議員同士で連携し対応

地域課題の解決

小金井市前原町
丁字路にミラーを増設

新町の方より要望いただいたミラーの設置。現場を確認すると確かに見通しが悪く、出会い頭の衝突の危険性も確かに確認できたものの、そこは小金井市でした。市境周辺にありがちな話ですが、小金井市議会公明党・宮下まこと議員と連携し、小金井市にご対応いただきました。市は違っても生活上は地続きです。



小金井×府中
市境公明党